

目次

I. 総括研究報告

0. 科学的根拠に基づくがん情報の迅速な作成と提供のための体制整備のあり方に関する研究…… 1
国立がん研究センターがん対策研究所
若尾 文彦

II. 分担研究報告

【正しい情報の持続可能な作成・提供体制】

- 1) 持続可能ながん情報提供体制（All Japan がん情報コンソーシアム）とそれに関わる諸要件の検討：
1. パイロット事業による情報作成体制の検討…… 7
国立がん研究センターがん対策研究所
若尾 文彦
2. 科学的根拠に基づくがん情報の迅速な作成と提供のための体制整備のあり方に関する研究
（日本癌治療学会からの検討）…… 15
福島県立医科大学 消化管外科学講座
河野 浩二
3. 科学的根拠に基づくがん情報の迅速な作成と提供のための体制整備のあり方に関する研究
（日本臨床腫瘍学会からの検討）…… 17
国立がん研究センター中央病院 腫瘍内科
下井 辰徳
4. 科学的根拠に基づくがん情報の迅速な作成と提供のための体制整備のあり方に関する研究
（日本緩和医療学会からの検討）…… 21
琉球大学病院 地域・国際医療部
中島 信久
5. 科学的根拠に基づくがん情報の迅速な作成と提供のための体制整備のあり方に関する研究
（日本がんサポーターズ学会からの検討）…… 23
日本がんサポーターズケア学会
田村 和夫
6. 科学的根拠に基づくがん情報の迅速な作成と提供のための体制整備のあり方に関する研究
（全国がんセンター協議会からの検討）…… 25
国立病院機構九州がんセンター
藤 也寸志
7. 科学的根拠に基づくがん情報の迅速な作成と提供のための体制整備のあり方に関する研究
（Minds からの検討）…… 27
公益財団法人 日本医療機能評価機構 EBM 医療情報部
奥村 晃子

8. 公的サイトと営利サイトとの情報連携（リンク判断基準の作成）に関する検討…………… 28
国立がん研究センターがん対策研究所がん情報提供部
高山 智子

2) 国内外の情報の質を担保する規制を含めた諸要件の整理：

9. 保険適応外のがん免疫療法のシステマティックレビュー…………… 34
京都大学大学院医学研究科 社会健康医学系専攻 健康情報学分野¹
国立がん研究センター中央病院 腫瘍内科²
中山 健夫¹、下井 辰徳²

【情報の質を担保し、たどり着きやすくする仕組み】

3) 情報検索会社とともに、がん情報サービスの情報検索パターンや特性による実態把握：

10. インターネットにより適切な情報に辿り着きにくい領域（免疫療法）に関するがん情報の作成
および提供方法の検討…………… 48
国立がん研究センターがん対策研究所がん情報提供部
早川 雅代
11. 高齢者のがん情報活用に関する検討…………… 66
名古屋大学医学部附属病院 老年内科
大西 丈二
12. インターネット上での健康や医療についての情報の利用に関する意識調査…………… 68
国立がん研究センターがん対策研究所がん情報提供部
齋藤 弓子、高山 智子

【相談員らによる正しい情報の活用を促す支援環境の整備】

4) 相談員用がん情報データベース基盤のがん種の拡張：

13. がん情報サービス利用状況およびインターネット上での健康や医療についての情報提供と利用
の実態に関する調査…………… 88
国立がん研究センターがん対策研究所がん情報提供部¹
がん研究会有明病院²
齋藤 弓子¹、高山 智子¹、花出 正美²

III. 研究成果の刊行に関する一覧表…………… 108